

九州酒造杜氏組合長「GOD HAND」の異名を持つ、「伝説の杜氏」井上満杜氏の入魂作！



佐賀県内外の13の酒蔵を渡り歩き、かの有名な「能古見」「松浦一」「万里長」、そして「宮の松」。県を代表する数々の酒を手掛け、全国で通用する銘柄を世に出した、井上満杜氏。名酒「浦霞(うらかすみ)」の醸造元「佐浦」でも造りを手伝い、兵庫、静岡、広島、福岡佐賀の各県で杜氏を務めた。



江戸末期に七代当主、松尾 長介の創業以来、名水と豊かな自然に恵まれた有田郷の地で、酒造りに取り組んでいます。350石ほどの小さな蔵ですが、香り高く、淡麗で上品な旨味のある日本酒を造っています。



昭和36年9月に撮影された蔵で働く蔵人。

純米吟醸生原酒

宮の松  
無垢之酒

伝統的な槽(ふね)で搾り最初に垂れてきた部分で、華やかな香りとフレッシュ&フルーティーなやわらかな酸味があるお酒。



醸造元

株式会社松尾酒造場

〒849-4154

佐賀県西松浦郡有田町大木宿乙六一七

電話 0955-462411(代)

原料米：さかの華 / 山田錦  
日本酒度：+2 酸度：1.5  
アルコール度数：17%  
酵母：協会901号

未成年の飲酒は法律で禁じられています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響する恐れがありますので、気を付けましょう。